

教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

2016(28)年 週 報

12月4日

「光を待ち望む」

第1 聖日

第 3484号

聖
言

彼は光ではなかった。ただ光についてあかしするために来たのである。すべての人を照らすそのまことの光が世に来ようとしていた。 ヨハネ1：8，9

主の弟子となる^②

第三課 基本原則 鍵となる引用を読んで考えましょう
初代教会は完全ではありませんでした。しかし、十分
立派にクリスチャンとしての生き方を踏襲していたの
で、その違いは歴然となり、福音を大胆に伝えていたこ
とも相まって、ローマ帝国による約三世紀近くにわた
る迫害を招くことになりましたが、同時に、キリストは
の服従が殉教に終わる場合すらあつたにもかかわらず、
何千という男女を魅了することができたのです。今日、
西洋のクリスチャンは特に他の人と違った生き方をして
いるとは言えません。西洋社会がキリスト教の価値観か
ら離れてしまう時、クリスチャンに生き方がより鮮明に
なるということはなくなってきました。それ
どころか社会が脱キリスト教化されるに従って、クリス
チャンの生き方も同じようになっていきます。「これは「ア
リスチャンを成熟に導く」の中の一章、ケヴィン・ペロ
ッタの「異なった生き方」から引用しました。この本は、
新約時代のキリスト教に立ち帰ろうと献身している著者
たちが書いた者です。この章はビルドの幾つかの教材の
中に入っています。この冊子の最後の生涯教育を参照し
てください。

(CIBTE主の弟子)

祈りのお願

教会の後継者、神学生があたえられるように
一つ心になって互いに従順に神と人々に仕えるように

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一六年一月二七日午前一〇時 礼拝 大嶋善直牧師

「霊に従って歩むもの」

「それは、肉に従って歩まず、御霊に従って歩む私たちの中に、律法の要求が全うされるためなのです。肉に従う者は肉的なことをもつぱら考えますが、御霊に従う者は御霊に属することをひたすら考えます。」 (ローマ八ノ四、五)

「肉の行いは明白であつて、次のようなものです。不品行、汚れ、好色、偶像礼拝、魔術、敵意、争い、そねみ、憤り、党派心、分裂、分派、ねたみ、酩酊、遊興、そういつた類のものです。前にもあらかじめ言つたように、私は今もあなたがたにあらかじめ言つておきます。こんなことをしている者たちが神の国を相続することはありません。」 (ガラテヤ五ノ一九〜二二)

「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。」 (ガラテヤ五ノ二二、二三)

二〇一六年一月三〇日午後六時半 祈禱会 山本稔牧師

「二心を抱いたイスラエル」

「イスラエルは、多くの実を結ぶよく茂つたぶどうの木であつた。多く実を結ぶにしたがつて、それだけ多くの美しい石の柱を立てた。彼らの心は二心だ。今、彼らはその刑罰を受けなければならぬ。主は彼らの祭壇をこわし、彼らの石の柱を砕かれる。」 (ホセア一〇ノ一、二)

神様はイスラエルを選び、御自身の妻として愛した。しかし、イスラエルは神様より偶像を慕い求めた。これは二心であり、神様の悲しみであつた。

クリスマスQ&A

Q六〇 マリヤはできちゃつた婚

男女が結婚前に子どもをつくり、その後で、結婚する「できちゃつた婚」。昔は不道徳と非難されることが多かったが、現代の日本社会では、許容する風潮が強まってきた。さて、遡ること約二千年。イエス・キリストの母、マリヤが妊娠したのも結婚前だったと聖書は伝えている。イエスの両親、マリヤとヨセフは、時代を先取りする「できちゃつた婚」だったのだろうか。マリヤの妊娠の経緯について、聖書は次のように語る。ある日、大工のヨセフと婚約期間中にあるマリヤのもとに御使いが訪れた。御使いはマリヤが身ごもつて男の子を生むこと、その子の名前をイエスとつけなければならぬこと、また、その子がいと高き方の子と呼ばれ、神が彼に王位をお与えになるということを告げる。マリヤは処女だったため、妊娠するはずがないと困惑したものの、御使いが、聖霊によつてそれが実現すると、「おことばどおりこの身になりますように」と、すなおにそれを受け入れた。マリヤから事の成り行きを聞いたヨセフは、初めは信じる事ができなかった。当時ユダヤでは、婚約した女性は法的には「妻」と見なされたが、それぞれが両親のもとで暮らし、互いに行き来することはほとんどない。もし、結婚前に妊娠するようなことがあれば、女性は「石打ちの刑」で処刑されるのが慣例だった。そんな中、マリヤに妊娠を告げられ、身に覚えのないヨセフがどれほどの苦悩を抱いたかは計り知れない。それでも彼はマリヤを思いやり、その身の安全を図ろうと、自分のもとからこっそり去らせようとする。しかし、夢に現れた御使いに、マリヤの妊娠が聖霊によるものであることを教えられて、ヨセフもまた、そのことばを受け入れると、マリヤを妻として迎え入れたのである。マリヤがイエ

スを産み落としたのは、ローマ皇帝アウグストが発した「住民登録をせよ」との勅令を受け、二人で出掛けた旅の途中、宿に部屋もとれないまま、馬小屋の出産だった。妊娠は、結婚した二人に与えられる神からの祝福と聖書は語り、婚前交渉を戒めている。それに照らし合わせれば、世の「できちゃった婚」は、人間が自らの欲望を制御できず、神の摂理に逆らった結果。しかし、マリヤの妊娠は、身も心も神の計画にゆだねた結果起きたもの。二人の、自分では理解できないことを受け止め、自らの具合をすべて放棄して従うと言う、信仰による選択の延長線上にイエスの誕生はあったのだ。(百万人の福音参考)

師走に思う

今年も残すところも僅かになって来ました。教会においても、牧師の入院、手術、高齢の兄弟姉妹の召天、入院が相次いでいます。しかし、感謝なことに、神様は私たちの群れを愛して、支えてくださっています。これは奇蹟的なことです。弱さと愚かさの中に神様の強さと賢さを私たちの群れを通して表してくださっています。ますます、御言葉に従い、聖霊の愛に満たされて光の道を歩みましょう。

クリスチャン献金実施中

予算 五十三万円
乞う 祈祷と協力

中国語の賛美

ワローシヤンシユンモー

我要 向山 举 目

(私は山に向かって目を上げる。)

ワデイ パーク ソンハイライ

我的 帮助 从 何 而 来?

(わたしのたすけは、どこから来るのだろうか。)

ワデイ パーゴ シトイエ ヤフアー

我的 帮助

(私の助けは、)

カーヨン ダルヨゴスンジョ

从造天地的耶和華而来。

(天地を造られた主から来る。)(詩篇一二二編)